

◆DX推進方針進捗状況一覧◆

No	DX推進方針の ビジョン	施策例	これまでの取組内容	R5の取り組み	今後に向けた取り組み
1 市民の利便性向上					
1-(1)	オンライン手 続きの拡充	書面や電話でのみ受付して いる手続きを電子申請 フォームにて用意（ちば電 子申請サービス、ぴったり サービスを活用）	ちば電子申請サービスの利用 状況 手続き数85件（うち内部手続 き14件） 申請数5,624件（うち内部手続 き403件） ※R4.4.1からR4.9.30の間の集 計値	ちば電子サービスの利用状況 手続き数547件（R5.4以降で 288件増） 申請数9,064件 ぴったりサービスの利用状況 手続き数34件 申請数3,638件	
		市の規則等で示されている 様式について、不要な押印 箇所の削除	押印が必要な手続き1,564件の うち、1,064件が押印不要と なった（R4.10.1現在）	押印が必要な手続き1,566件の うち、1,067件が押印不要と なった（2/29現在）	
1-(2)	マイナンバー の利活用	マイナンバーカード交付円 滑化計画※4の遂行	マイナンバーカードの交付枚 数（R4.10.16現在） 56,833枚（交付率52.8%）	マイナンバーカードの交付枚 数（2/29現在） 86,480枚（交付率77.8%）	
		マイナンバーカードの健康 保険証利用の促進	マイナポイント手続きと併せ て登録手続きの協力 国から保険証を廃止する方針 が示された	マイナポイントキャンペーン 終了後も、引き続き登録手続 きの協力実施 国から保険証を廃止する方針 が示された	保険証の廃止について、詳細 が公開され次第対応する
		国のマイナンバーカードを 活用した施策への協力（マ イナポイント事業等）	市民課、中央駅前出張所、印 旛支所、本笠支所で申請サ ポート	引き続き、市民課、中央駅前 出張所、印旛支所、本笠支所 で申請サポート	
		情報提供ネットワークシス テム※5の活用による、市 への提出書類の削減		情報提供ネットワークシステ ムを更に活用するため、独自 利用事務（緊急通報システ ム・配食サービス）を追加。	左記独自利用事務について、 R6中に情報連携を開始予定。
1-(3)	市からの情報 提供方法の見 直しと拡充	印西市公式ホームページの コンテンツ見直し	令和5年度見直しに向け、担当 課から予算要求している	印西市子育てポータルサイト 「印西子育てナビ」をR5.10に オープン	
		公開型地理情報システムの 見直し	プロポーザルを実施し、 R4.11.1から新システム稼働	2か月に1回GIS検討部会を開 き、新システムの利用向上に ついて議論。R5.11より、ベン ダーを交えた相談会を実施。	
		防災専用ホームページの整 備	構築済み		
		LINE（セキュリティも考慮 し、市からの情報発信に活 用）の導入	LINE公式アカウントを開設。 令和4年度中に、ちば電子申請 連携、A Iチャットボット連 携を実施	LINE公式アカウントにリッチ メニューを追加。児童館・確 定申告のLINE予約開始。セグ メント配信実施に向け受信設 定を作成。	受信設定の促進と、セグメン ト配信の拡充
		チャットボットの導入	R5.2ホームページとLINE公式 アカウントにAIチャットボッ トを実装予定	AIチャットボットを実装し、 のべ10,218ユーザーに対し 32,431件回答（R5.4～R6.2）	独自Q Aや回答数の増加を促 進
		子育て支援アプリの導入	子育て支援アプリはOSのバー ジョンアップに対応しなけれ ばならないため導入は断念 し、令和5年度子育て情報に特 化したホームページの構築、 イベント等の予約・入退館シ ステムの構築、健康相談アプ リ導入に向け、担当課から予 算要求している	事業終了	
		SNSの情報発信件数の拡大		LINE公式アカウントにてセグ メント配信が行えるよう設定 し、庁内研修を実施。	
		オープンデータ公開数の拡 充		2月末時点で22項目を公開。 （R5に14項目追加）	オープンデータの更新頻度の 向上に向け検討実施

◆DX推進方針進捗状況一覧◆

No	DX推進方針の ビジョン	施策例	これまでの取組内容	R5の取り組み	今後に向けた取り組み
1－（４）	自宅で利用できるサービスの拡充	図書館における電子書籍の拡充		定期的に資料の追加を実施	
		ふれあいバスの位置情報がわかる位置情報（ロケーション）システムの導入	令和5年度構築に向け、担当課から予算要求している	バスのダイヤ改正に伴い遅延緩和される見込みのため、導入を再検討中。	
		印西市公共施設システムの予約時の支払におけるキャッシュレス決済導入	令和5年度構築に向け、担当課から予算要求している	令和5年10月にコミュニティセンター以外の施設についてキャッシュレス決済を導入（オンライン決済の利用率18.3%）	コミュニティセンターでのキャッシュレス決済を導入する
		手数料等のキャッシュレス決済対応の拡大	令和5年度拡大に向け、担当課から予算要求している	新規POSレジを導入し、キャッシュレス決済に対応する出張所が増加した。	
		市役所や公民館等でのオンラインでも参加可能な講座の拡大		オンライン参加可能な講座を健康増進課で実施	
1－（５）	窓口手続きのワンストップ化	市民のライフイベント（転入・転出・死亡・結婚等）手続きに伴い発生する各種手続きの総合窓口化（ワンストップサービス）	転入時に児童手当申請書類をプリントして提供	転入・出生届提出時等に国民健康保険資格取得に係る書類をプリントして提供	
		死亡時に必要な各種手続きを一括で行える「おくやみ窓口」の創設			今後、おくやみコーナー専用スペースを導入予定
		福祉分野・子育て分野に対する多様なニーズに的確に対応するための効率的な組織体制を検討		組織体制について見直しを実施。	令和6年4月1日付で、健康増進課を再編・子ども家庭課を新設し、組織体制を変更する。
2 職員の生産性向上					
2－（１）	職員作業の効率化及び証拠に基づく政策立案	RPA（人が行う業務のロボットによる自動化）ツールの対応業務数の増加	令和3年度3業務（軽自動車登録、畜大登録、保育園入園申請）、令和4年度3業務（時間外の警告、電子申請による保育園入園申請、入札情報の登録）のシナリオ作成	令和5年度3業務（保育園入園申請、入札資料登録、口座情報登録）	令和6年度に3業務追加予定（口座情報登録、軽自動車税廃車確認、スズメ蜂の巣駆除補助金）
		OCR（書類の文字等のスキャンによるデジタル化）技術の活用	上記RPAでAI-OCRで読み込んだデータを使用している	健康診断の申し込みで利用	
		デジタル技術の活用を前提とした業務手順の見直し	市県民税申告相談のオンライン予約	生成AI利用ガイドラインを策定。児童館利用のLINE予約、入退館システムの導入	
		EBPMに基づく施策推進			
2－（２）	場所にとらわれない働き方の推進	テレワークに必要な規則等の制定・基盤の整備	テレワーク for LGWANを活用し、療養期間のリモートワークを認めている（対象範囲の拡大等を人事課と協議）	対象範囲の拡大等を検討	
		市役所・出先機関等への安定した業務系ネットワークの整備・拡充		公衆無線LANのサービス停止に伴いギラくWifiを導入。中央駅前地域交流館に新たにネットワークを敷設。	公衆無線LANのサービス停止に伴いギラくWifiを導入予定。また、公民館にホームルーターを導入予定。
		庁内の職員・他の自治体・民間団体等とのオンライン会議の推進		庁内研修をオンラインで実施。フロア再配置に伴いWeb会議用マイクを購入	
		庁内文書の原則、電子決裁・保存の徹底		庁内で電子決裁比率を公開し、電子決裁推奨を周知	
		庁内財務帳票の電子決裁の実施		R5.9に検討グループが発足。	R6中に電子決裁を導入予定。

◆DX推進方針進捗状況一覧◆

No	DX推進方針のビジョン	施策例	これまでの取組内容	R5の取り組み	今後に向けた取り組み
2－（３）	弾力的な組織体制の見直し及び外部委託の活用	時代に合わせた組織体制・人事制度等の見直し	ショートタイムワークの検討		
		窓口や事業のコールセンター等での外部委託の活用		物価高騰重点支援給付金実施に伴い外部委託を活用（R5. 7～9、R6. 1～）	
2－（４）	ICTツールの活用・ペーパーレス化推進	市民への窓口対応、職員の業務、会議におけるタブレット端末の活用	管理職及び各係に対してiPad260台を配布。	庁内での追加配布要望や、組織改正に備え8台追加購入、iPad用会議支援システムを導入	
		庁内で保有するデジタルツールを活用した情報共有の徹底	iPad配布にあたりツールの活用方法も含めた説明会を実施	Teamsの利用を促進。iPad用会議支援システムの操作説明会を実施。	社会福祉課でＡＩ支援サービスを導入予定
		職員へのセキュリティやツールの操作研修の実施	職員に対して電子申請システムの操作研修を実施	LINE・生成AI等のデジタルツールの活用について庁内研修を実施。	
		データ分析ツールや地理情報システムの活用		子ども家庭庁実施の、こどもデータ連携実証に参加し、データ分析ツールの活用を促進。	引き続きこどもデータ連携実証に参加予定
2－（５）	業務システムやフローの定期的な見直し	国が主導する主な情報システムの共通化・標準化の遂行	令和7年度予定の標準化対象20業務の業務フロー確認による課題抽出作業	ガバメントクラウド早期移行団体に採択され、R6. 2にリフト完了。標準化に向け業務内容を確認中。	
		各担当部署における業務フローの確認やマニュアル等の整備		標準化に伴い業務フローを確認中。	
		チャットボット導入に向けたマニュアル整備		AIチャットボットの導入が完了。年次確認のマニュアルを作成。	
3 市の魅力向上					
3－（１）	デジタルツールを活用した移住・定住促進及び観光振興	印西市シティプロモーションプランの遂行		3市周遊デジタルスタンプラリーを、柏市・我孫子市と合同で開催（R5. 11～R6. 2）	
		スマホアプリ等の利用者をターゲットにしたイベント開催への協力	Iレポ利用者に向けてテーマレポートを依頼	千葉市、港区と合同で桜の開花情報をテーマレポートで募集。MCRがフォトコンテストを同時開催。（R6. 3～4）	R6もテーマレポートを実施予定